

「ヘルスプロモーション理学療法研究」投稿規定 (2024年4月1日改訂)

1. 本誌は、ヘルスプロモーション理学療法に貢献する論文（総説、原著、短報、実践活動報告、症例報告）で、他誌に発表されていないものを掲載する。
2. 論文への投稿は、筆頭著者が本会会員に限る（会員でない場合は入会を条件とする）。ただし、編集委員会の決定により会員外の著者に投稿を依頼することができる。
3. 論文の採否は編集委員会において決定する。
4. 人を対象とする研究報告はヘルシンキ宣言の精神に則ったものでなくてはならない。また、これを本文中で明記すること。
5. 実験動物を用いた研究報告は、各所属機関で定められた動物実験指針に則って行われたものでなければならない。また、これを本文中に明記すること。
6. 著者は図表や写真等を引用する際、著作権を持つ者の許諾を事前に得なければならない。また、質問紙票等の使用においては適切な手続きを経なければならない。
7. 本誌に掲載された論文等の著作権は日本ヘルスプロモーション理学療法学会に帰属する。
8. 原稿の様式は次のとおりとする。
 - (1) 原稿は和文または英文とし、原稿の表紙には表題、著者名、所属機関名、代表著者の通信先(以上和英両文)、原稿の種類、表および図の枚数を記載する。
 - (2) 英文はすべてネイティブチェックを受けること。不完全な場合、添削料を求めることがある。
 - (3) 和文原稿は原則としてワードプロセッサを用い、A4判用紙30字×25行(750字)横書きとする。すべての論文には、英文抄録(200語以内)および和文要旨(400字以内)をつける。また、原稿には必ずページ番号を付けることとする。
 - (4) 短報以外の原稿枚数は図表を含めておよそ10,000字以内、短報では6,000字以内とする。図表は1点につき400字換算とする。
 - (5) キーワード(英語で4語以内)は、英文抄録のあとおよび和文要旨のあとにつける。
 - (6) 図・表はすべて表題をつけ、それぞれを本文とは別にまとめ、本文中および欄外に図・表の挿入場所を明示する。図は鮮明でそのまま製版できるものを準備する。引用・転載の図・表は、それぞれの出典を明記する。
 - (7) 投稿原稿は、原則としてワープロソフト(Word)を使用する。ワープロ入力の際、英数字は半角、カタカナは全角とすること。
 - (8) 文章は楷書・横書き、口語体、現代かなづかい、数字は算用数字、単位は国際単位系(SI単位)を用いる(例:m, kg, °C, Hzなど)。句読点符号の使用は、全角コンマ「,」、全角句点「。」を用いる。
 - (9) 本文見出し順位は、以下の通りとする。

I. II. III.	ローマ数字	+	全角ドット
1. 2. 3.	半角数字	+	全角ドット
1) 2) 3)	半角数字	+	全角括弧
(1) (2) (3)	半角括弧	+	半角数字
(a) (b) (c)	半角括弧	+	半角小文字アルファベット
① ② ③	囲い数字	+	半角括弧

例) I. はじめに

...

II. 対象と方法

1. 対象

...

2. 方法

...

- (10) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用順に列記する。引用文献の著者氏名が4名以上の場合は最初の3名を書き、他は・他、または et al. とする。

【記載例】

① 雑誌の場合：著者名，題名，雑誌名，発行年，巻（号）：頁。

1) 村田 伸，大田尾浩，村田 潤・他：要介護高齢者における座位での下肢荷重力測定の有
用性－大腿四頭筋筋力との比較. 健康支援, 2010, 12(2) : 9-16.

2) Yamada M, Tanaka B, Nagai K, et al. : Trail-walking exercise and fall risk factors in
community-dwelling older adults: preliminary results of a randomized controlled trial. J
Am Geriatr Soc, 2010, 58(10): 1946-1951.

② 単行本の場合：著者名，書名，編集者名，発行者，発行地，発行年，頁。

1) 宮原洋八：高齢者障害の理学療法. 大学教育出版，岡山，2009，94-104.

(11) 引用雑誌の略称は、「日本自然科学雑誌総覧」および“index medicus”に准ずる。

(12) 原稿は，必ず2部（そのうち1部は査読用として著者名，所属機関名，代表者の通信先は記載
しない）を送付すること。

9. 受理原稿の印刷校正は，投稿者の責任で初稿のみとし，校正には赤文字を用いる。

10. 掲載料は一律20,000円とする。ただし，カラー印刷を希望する場合は，著者の実費負担とする。

11. 原稿送付先および連絡先

原稿はすべてPDF形式に変換し，下記編集委員会までE-mailに添付して送付すること。なお，容
量がおよそ2MBを超える場合にはメールを受け取れない場合があるため，事前に編集委員会まで
連絡すること。

〒607-8175

京都市山科区大宅山田町34

京都橘大学健康科学部内

「ヘルスプロモーション理学療法」編集委員会

委員長 村田 伸 宛

TEL : 075-571-1111

E-mail: murata-s@tachibana-u.ac.jp